

「こげよマイケル」

和音のひびきの移り変わりを
感じ取りながら
合唱しよう

まずは主な旋律を歌詞で歌ってみましょう。

また、音が分かれているところはどこか、
聴き取ったり楽譜を見たりしてみつけましょう。

「こげよマイケル」は、
音が分かれていない部分と、音が分かれている部分が
交互に歌われています。

1番の歌詞

マイケル|こ-げきしへ|ー- ハレ|ル-ー-ー|ヤー

マイケル|こ-げふねを|ー- ハレ|ル-ー-ー|ヤー

斉唱

合唱



歌声で和音のひびきを味わえる
ところ！

①のパート

↑ 高い	レ
	ド
	シ
	ラ
	ソ
	ファ
	ミ
	レ
低い ↓	ド

主な旋律である①のパートを階名で歌ってみましょう。

ドミ | ソーミソラソ | ーーミソ | ラーーー | ソー
ミソ | ソーミファミレ | ーードレ | ミーレー | ドー

階名で歌ってみると、
①のパートは ド～ラ の音域だと分かりますね。

②のパート

↑ 高い	レ
	ド
	シ
	ラ
	ソ
	ファ
	ミ
	レ
低い ↓	ド

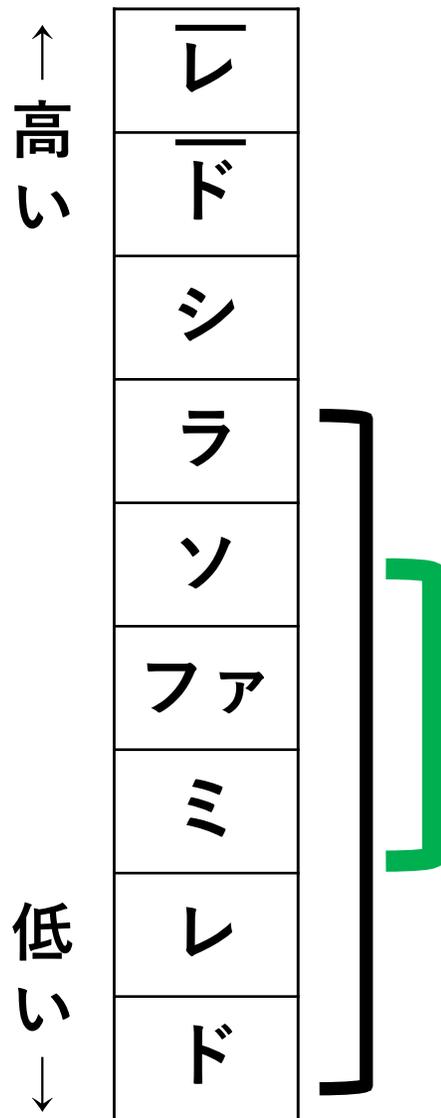


②のパートを階名で歌ってみましょう。

ドミ|ソ-ミソラソ|ーードド|ドー- - -|ド-
ミソ|ソ-ミファミレ|ーードド|ド-シー|ド-

階名で歌ってみると、
②のパートはド～ド^ーの音が出てきますが、
シ・ド^ーの高い音域が中心だと分かりますね。

③のパート



③のパートを階名で歌ってみましょう。

ドミ | ソーミソラソ | ーーミミ | ファーー | ミー

ミソ | ソーミファミレ | ーーミファ | ソーファー | ミー

階名で歌ってみると、

③のパートは ド～ラ の音が出てきますが、
ミ～ソの中間の音域が中心だと分かりますね。

①～③のパートの階名を重ねると…

↑	高い
レ	
ド	
シ	
ラ	
ソ	
ファ	
ミ	
レ	
ド	
↓	低い

②

①

③

ドミ | ソー ミソラソ | ー ー ミソ | ラー ー ー | ソー

ドミ | ソー ミソラソ | ー ー ドド | ドー ー ー | ドー

ドミ | ソー ミソラソ | ー ー ミミ | ファー ー ー | ミー

斉唱

ミソ | ラー ー ー | ソー

ドド | ドー ー ー | ドー

ミミ | ファー ー ー | ミー

合唱

①

③

ミソ | ソー ミファミレ | ー ー ドレ | ミー レー | ドー

ミソ | ソー ミファミレ | ー ー ドド | ドー シー | ドー

ミソ | ソー ミファミレ | ー ー ミファ | ソー ファー | ミー

斉唱

ドレ | ミー レー | ドー

ドド | ドー シー | ドー

ミファ | ソー ファー | ミー

合唱

合唱部分の和音の移り変わりを調べると...

I I IV I

ドミ | ソーミソラソ | ーー
 ミソ | ラーーー | ソー
 ドド | ドーーー | ドー
 ミミ | ファーーー | ミー

1度の和音 I	4度の和音 IV
5度の和音 V	5度の7の和音 V ₇

I V I V₇ I

ミソ | ソーミファミレ | ーー
 ドレ | ミーレー | ドー
 ドド | ドーシー | ドー
 ミファ | ソーファー | ミー



自分の声が和音のひびきをつくる大切な役割を担っていることが分かりますね！
 友達の声もよく聴き合って歌いましょう。

「こげよマイケル」

和音のひびきの移り変わりを感じ取りながら合唱しよう

階名から歌詞にもどして合唱してみましよう。

- ・おたがいの声を聴き合いながら歌う。
- ・和音のきれいなひびきをつくれるように、
音量のバランスに気を付けて歌う。
- ・自分の歌声を周りの歌声にとけあわせるように歌う。



～ふりかえり～

- ・めあてに対してどのくらいできたか
- ・今回の学習で大切だと思ったこと
- ・これからの学習に生かしたいこと